

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	解剖学的肺区域切除後残存肺葉切除症例の後ろ向き研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2018年1月1日から2023年6月30日までの間に、肺区域切除後の残存肺葉切除を受けられた患者さん。
③概要	以前は肺癌に対しては肺葉切除が行われていましたが、近年の臨床研究の結果を受けガイドラインが改訂され、肺区域切除が増加し、さらに肺区域切除後の残存肺葉切除が増加すると考えられます。新潟大学医歯学総合病院で肺区域切除後の残存肺葉切除を受けられた患者さんの手術後の経過を評価することにより、肺区域切除後残存肺葉切除の安全性や妥当性を検証します。
④申請番号	2023-0162
⑤研究の目的・意義	肺区域切除後の残存肺葉切除を受けた患者さんの手術後成績を評価し、肺区域切除後残存肺葉切除の安全性や妥当性を検証することです。
⑥研究期間	倫理委員会での承認後、2028年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、血液検査結果、画像検査結果、病理検査結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、喫煙指数、術式、手術時間、出血量、悪性疾患治療歴、手術後合併症の有無とその種類、再発の有無とその種類、生死）、血液検査結果（術前腫瘍マーカー値）、画像検査結果（画像腫瘍径、充実陰影径、充実陰影/腫瘍径比、患側、腫瘍局在、SUVmax）、病理検査結果など。
⑨利用する者の範囲	新潟大学 呼吸循環外科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 呼吸循環外科 講師 小池 輝元
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：呼吸循環外科 氏名：小池 輝元 Tel：025-227-2243 E-mail：su2sec@med.niigata-u.ac.jp